

# 桐生市の教育

## ③図書館の子ども読書活動推進

子どもの読書活動は、言葉  
を学び、感性を磨き、想像力  
を豊かなものにし、「生きる  
力」を身に付けていくうえで  
欠くことのできないものです。  
市では、子どもの読書活動の  
推進に関する法律に基づき、  
平成22年に桐生市子ども読書  
活動推進計画を策定し、2期  
目に入った現在、様々な取り  
組みを行っています。

問い合わせは、図書館 ☎  
474341へ。



本の福袋の貸し出しの様子

### ○子ども読書の日

毎年4月23日の「子ども読書の日」に合わせて、様々な催しを行っています。

今年も、春のおはなし会、折り紙ワークショップなどを行い、たくさんの子どもの本が貸し出されました。また、子どもの本の福袋の貸し出しを初めて実施し、図書館司書が選んだ絵本などを古い英字新聞を使って手作りした袋に入れて貸し出しました。福袋を手にした子どもは、「どんな本が入っているか、わくわくする」と話しながら中をのぞいていました。

### ○おはなし会

図書館では、毎月第2・第4土曜日、第3木曜日、新里図書館では第2土曜日に定例のおはなし会を開催し、毎回たくさんのお子さんが楽しい時間を過ごしています。また、夏には大人も楽しめる怖いおはなし会、多くの家族連れでにぎわうクリスマスおはなし会など、季節ごとのおはなし会

も毎年開催しています。

### ○学校や放課後児童クラブへの団体貸し出し

学校や放課後児童クラブでの読書活動を支援するために、貸出冊数も多く、貸出期間も長い団体貸し出しにも力を入れており、配本を希望する小学校に学期ごとに200冊の本を届けています。学校図書館にはない新刊など、どの学校でも活発に利用されています。

また、小中学校向けに、授業や修学旅行の下調べなど、学校からのリクエストに沿った本を、図書館司書が選書して貸し出すテーマ別貸し出しも行っています。中学校3年生の国語の授業では「古典の言葉を引用し、メッセージを贈ろう」をテーマに竹取物語や徒然草などの本を、小学校4年生の社会の授業「伝統を受け継ぎ守る」では、桐生織や群馬県の伝統工芸など郷土に関する本を貸し出し、それぞれの学習を支援しました。放課後児童クラブにも、クラブで過ごす時間に、図書館の本を楽しんでもらうために団体貸し出しを行っています。利用しているクラブのお子さんは、絵本や児童書を積極的に読み、毎月入れ替わるのを楽しみに待っています。

### 今月の表紙

4月28日(土)・29日(日)に、東京都台東区で、「桐生八木節まつりin浅草」を開催しました。

やぐらの上では八木節の演奏が、その周りでは道行く人も参加しての八木節踊りが披露されるなど、とてもにぎわいました。

### 人口と世帯

(4月30日現在)

人口	112,918人 (-185人)
男	54,429人 (-46人)
女	58,489人 (-139人)
世帯	49,960世帯 (+14世帯)

( )内は前月比

### 納税のお知らせ

市民税・県民税…第1期

7月2日(月)が納期限です

コンビニエンスストアや銀行などのペイジー対応ATMからも納付可能です。口座振替を利用している人は、預貯金残高のご確認をお願いします。

広告